

選択肢

- | | | | |
|-----------------|------------|-------------|-----------|
| ① matters | ② whether | ③ prevent | ④ gradual |
| ⑤ underestimate | ⑥ when | ⑦ ordinary | ⑧ guided |
| ⑨ what | ⑩ hesitate | ⑪ which | ⑫ yet |
| ⑬ instead of | ⑭ however | ⑮ practical | |

解答

(1) ⑭ however (2) ⑦ ordinary (3) ④ gradual (4) ⑤ underestimate (5) ③ prevent (6) ⑥ when (7) ② whether (8) ⑪ which (9) ⑮ practical (10) ⑧ guided (11) ⑨ what (12) ⑫ yet (13) ⑩ hesitate (14) ① matters (15) ⑬ instead of

解答解説

(1) 正解 ⑭ however

空所は文頭にあり、後ろにカンマがあります。ここには文と文を意味的につなぐ接続副詞が入ります。前文では「大きな変化は一つの大きな決断から始まると思われている」と述べ、後文では「実際には小さな選択の積み重ねから始まる」と述べています。内容が逆接なので however 「しかしながら」が適切です。

(2) 正解 ⑦ ordinary

空所の前に seem があります。seem の後ろには形容詞が入り、「～に見える」という意味になります。choosing stairs instead of an elevator「エレベーターではなく階段を選ぶこと」は特別な行動ではないので、ordinary「普通の」が適切です。

(3) 正解 ④ gradual

空所の後ろに effect という名詞があります。したがって、ここには名詞を修飾する形容詞が入ります。Daily habits often have a gradual effect over time. で「日々の習慣は、時間をかけて徐々に効果を持つ」となります。

(4) 正解 ⑤ underestimate

空所は主語 people の述語動詞の位置です。後ろに the power of small actions「小さな行動の力」が続いているので、他動詞が必要です。underestimate は「～を過小評価する」という意味で、文意に合います。

(5) 正解 ③ prevent

空所の後ろに them from starting があります。これは prevent A from ~ing「Aが～するのを妨げる」の形です。This idea may prevent them from starting at all. で「この考えが、彼らが始めること自体を妨げるかもしれない」となります。

(6) 正解 ⑥ when

空所の後ろには life becomes busy という完全な節があります。ここには接続詞が必要です。even when ~ で「～するときでさえ」という意味になります。even when life becomes busy で「生活が忙しくなるときでさえ」となります。

(7) 正解 ② whether

The point is not A, but whether B の形です。whether は「～かどうか」という名詞節を導きます。The point is not whether a person can do something perfectly, but whether... で「大切なのは完璧にできるかどうかではなく、続けられるかどうかである」となります。

(8) 正解 ⑪ which

空所の前に前置詞 in があり、先行詞は situations です。in which small decisions matter で「小さな決断が重要な状況において」という意味になります。in which は where に近い働きをします。

(9) 正解 ⑮ practical

空所の前に they are があります。be 動詞の後ろなので、補語になる形容詞が必要です。

These actions are not impressive, but they are practical. で「これらの行動は印象的ではないが、実用的である」となります。

(10) 正解 ⑧ guided

空所の前に is often があり、後ろに by ordinary choices があります。したがって、be 動詞 + 過去分詞 + by の受動態が必要です。progress is often guided by ordinary choices で「進歩はしばしば普通を選択によって導かれる」となります。

(11) 正解 ⑨ what

空所は through の後ろにあり、前置詞の目的語になる名詞節が必要です。what they do every day で「彼らが毎日すること」となります。what は「～すること」という意味を作る関係代名詞です。

(12) 正解 ⑫ yet

前半では「小さな一歩は弱く見える」と述べ、後半では「強い結果につながる」と述べています。

内容が逆接なので yet「それでも、しかし」が適切です。Small steps may look weak, yet they can lead to strong results. で「小さな一歩は弱く見えるかもしれないが、強い結果につながることもある」となります。

(13) 正解 ⑩ hesitate

空所の前に should not があるため、後ろには動詞の原形が必要です。hesitate は「ためらう」という意味です。People should not hesitate simply because results are not immediate. で「結果がすぐに出ないからといって、ためらうべきではない」となります。

(14) 正解 ① matters

What (14) most is... の形です。What matters most is ~ で「最も重要なことは～である」という定型表現になります。matter はここでは動詞で「重要である」という意味です。

(15) 正解 ⑬ instead of

空所の後ろに giving up という動名詞があります。instead of ~ing で「～する代わりに」という意味になります。continue instead of giving up で「諦める代わりに続ける」となります。